

形式試験成績書

型 録 番 号	PRZ-4-160
製 品 名	引掛形移動用分岐ボックス
電 気 用 品 安 全 法	特定電気用品適合品
定 格	接地形 3P 20A 250V

試験項目	内 容	結 果	
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格	
絶縁抵抗試験	500V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が 100MΩ 以上、開閉試験後が 5MΩ 以上のこと。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格	
耐電圧試験	500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 1500V、1 分間に耐えること。	合格	
接触抵抗試験	試験品の接地極刃受と相手プラグの接地極刃との間の接触抵抗は 50mΩ 以下のこと。	合格	
温度上昇試験	開閉試験前後に 20A をコンセント部に通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は 40℃ 以下であること。	試験前	22.5K
		試験後	22K
	開閉試験前後に 30A をコードコネクタボディ部に通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は 40℃ 以下であること。	試験前	24K
		試験後	23K
開閉試験	コンセント部に 1.5 倍の 30A、250V、コネクタボディ部に 1.5 倍の 45A、250V、力率約 1 で通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
外郭押圧試験	本体を厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
引張荷重試験	(コンセント部) 対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 200N の引張荷重を連続して 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障を生じないこと。	合格	
	(インレット部) コードコネクタボディを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 200N の引張荷重を連続して 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障を生じないこと。		
	(コードコネクタボディ) 以下の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。 (a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 200N の引張荷重を連続して 1 分間加える。 (b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 200N の引張荷重を連続して 1 分間加える。		
耐熱試験	(本体) 100℃の恒温槽内に入れ、1 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。 (コードコネクタボディ) 80℃の恒温槽内に入れ、7 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。	合格	

(注)この試験は JIS C8303、JIS C8306 及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

No.15-1-4	作 成 年 月 日	'01 年 9 月 14 日	改 定 年 月 日	'19 年 5 月 10 日
-----------	-----------	----------------	-----------	----------------